



とうおん

# 議会だより

2007年

第5号

平成19年5月1日発行



塩ヶ森ふるさと公園



川内公園



3月定例会・当初予算  
質疑  
一般質問  
委員会報告・討論

②③

④

⑤～⑪

⑫～⑬

リレー議員紹介

特集 愛媛病院・市民の声

特集 文化地図探訪・議長訪問

全国へ発信 四国西濃運輸株式会社

⑬

⑭

⑮

⑯

おいしさは、いつも自然から。



<http://www.rakuren.co.jp>

四国乳業株式会社

本社 愛媛県東温市南方955-1 TEL (089) 966-1100



こだわりの“おいしさ”は  
夕方搾乳  
**夕ぼり**  
ゆうぼり  
生乳100%使用

(1,000ml)

# 3月定例会

3月6日から20日までの15日間の会期で3月定例会が開催されました。

平成18年度補正予算、平成19年度当初予算などの重要議案をはじめ全部で議案22件、人権擁護委員の人事案件1件が市長から提案され、議員からは議案2件と陳情1件、請願4件の紹介があり、意見書2件が提案されました。一般質問は9人の議員が行いました。

19年度当初予算は、まちづくりのため、①「環境と健康」の重視 ②「東温らしさ」の創造と発信 ③「協働体制と自立力」の強化 の3つの原則に基づく6つの政策目標 ①「地球と共生する快適環境のまちづくり」②「みんなが元気になる健康福祉のまちづくり」③「心豊かに学びあう文化創造のまちづくり」④「創造性と活力に満ちた元気産業のまちづくり」⑤「自然と調和する快適な都市基盤のまちづくり」⑥「みんなであつくる協働・自立のまちづくり」を掲げ立案したとの市長の提案説明があり、審議が行われました。

## 補正予算

### 18年度3月補正予算

総額 1億9,596万円減額

一般会計 1億4,737万円減額

補正後の総額 269億404万円

補正後の一般会計 128億8,473万円

#### 主な内容

○志津川・牛淵上井手土地改良区交付金事業費 26万円

○財政調整基金積立金 2億4,976万円

○障害者社会福祉施設整備助成費 325万円

○広域保育委託事業費 683万円

○非常備消防費 1,077万円

各会計で19年度に持ち越す予算額は

一般会計 1億1,705万円  
特別会計 4億2,376万円

## 請願の議決結果

○東温市議会議場に国旗及び市旗の掲揚を求める請願 採択  
○労働法制の拡充の意見書採択を求める請願 継続

○公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の「安心・安全」の確立を求める請願 継続  
○トンネルじん肺根絶の請願 採択

継続になっていた請願の議決結果

○最低保障年金制度の創設を求める請願 不採択  
○住民の暮らしを守り、公共サービス拡充を求める請願 不採択  
○最低生活保障に関する請願 不採択

○医療費負担軽減など、安心して受けられる医療を求める請願 不採択  
○食の安全・安心と食料自給率向上を求める請願 継続

# 総額 253億900万円

## 前年比2.1%増の予算

# 当初予算

## 「いのち輝き 緑あふれる 東温市」をめざして

### 一般会計

114億3千万円

2.5%増の予算となりましたが、財源不足のため、財政調整基金等8億9千8百万円を取り崩す結果になりました。

### 19年度の主な事業

1. 環境施策  
○地域省エネルギービジョン策定事業 824万円  
地球温暖化対策の計画づくり  
○省・新エネルギー推進事業 55万円  
省エネ推進のためマイ・バッグキャンペーン

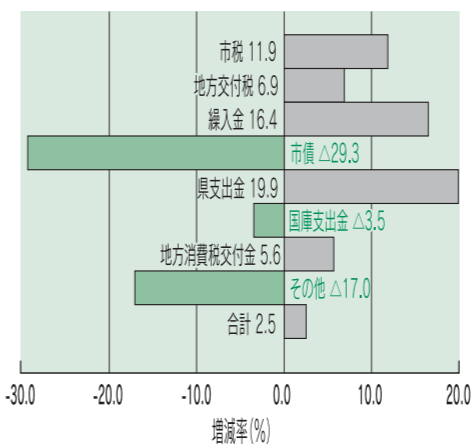
及び廃食油回収ボックス設置  
○ペレットストーブ等設置助成 50万円  
○ベレットストーブ購入・設置推進のための補助  
2. 公園・緑地・水辺の整備  
○南方西公園整備事業 277万円  
○北方西公園防球ネット設置事業 443万円  
○南方東公園防球ネット設置事業 340万円  
○上林森林公園水の元トイレ改修事業 2,396万円

○防災行政無線周波数統合事業 135万円  
○消防庁舎新築事業 1億286万円  
○消防臨時ヘリポート整備事業 618万円  
○AED配備事業 456万円  
支所・公民館・体育施設・中学校・児童館にAEDを設置  
4. 交通安全・防犯体制の充実  
○登下校通知システム関係 65万円  
5. 子育て支援の充実  
○放課後児童指導事業 3,167万円  
6. 学校教育の充実  
○小学校施設改修事業 3,603万円

平成19年度一般会計増減調べ(歳入)

区分	H19予算	構成比(%)	H18予算	増減率(%)
1. 市税	3,761,160	32.9	3,360,331	11.9
2. 地方交付税	3,100,000	27.1	2,900,000	6.9
3. 繰入金	898,447	7.9	771,587	16.4
4. 市債	785,800	6.9	1,110,700	△29.3
5. 県支出金	738,089	6.5	615,755	19.9
6. 国庫支出金	691,463	6.0	716,386	△3.5
7. 地方消費税交付金	300,000	2.6	284,000	5.6
8. その他	1,155,041	10.1	1,391,241	△17.0
合計	11,430,000	100.0	11,150,000	2.5

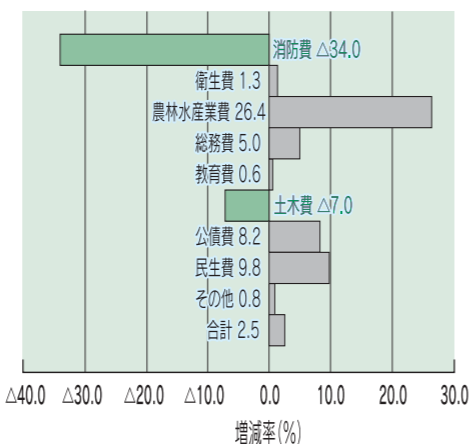
19年度一般会計増減率(歳入)



平成19年度一般会計増減調べ(歳出)

区分	H19予算	構成比(%)	H18予算	増減率(%)
1. 民生費	3,166,820	27.7	2,884,436	9.8
2. 公債費	1,697,676	14.9	1,568,807	8.2
3. 土木費	1,254,387	11.0	1,349,150	△7.0
4. 教育費	1,124,461	9.8	1,117,636	0.6
5. 総務費	1,074,358	9.4	1,022,831	5.0
6. 農林水産業費	1,072,812	9.4	848,665	26.4
7. 衛生費	1,060,147	9.3	1,046,203	1.3
8. 消防費	651,711	5.7	987,335	△34.0
9. その他	327,628	2.8	324,937	0.8
合計	11,430,000	100.0	11,150,000	2.5

19年度一般会計増減率(歳出)



川上小の下水道排水の切替工事・拝志小の渡廊下改修など  
2. 中学校施設改修事業 重中の管理棟外壁改修・重中・川中の校内LAN整備  
1,449万円  
特別支援教育事業  
AL・ADHD・高機能多動性自閉症児童等への支援(幼稚園・小学校・中学校)  
7. 農業の振興  
○農業振興地域整備計画策定事業 128万円  
○バイオマスタウン構想策定事業 95万円  
8. 景観の形成  
○景観計画策定事業



北方西公園

9. 住宅・宅地の整備  
魅力的な景観づくり計画  
市営下沖団地建替事業 6,045万円  
10. 地域コミュニティの育成 922万円

○滑川生活改善センター改修事業 658万円  
トイレ・研修室・浴室・発電施設・屋根・外壁の改修  
意見書の議決結果  
○柳澤厚生労働大臣の辞任を求める意見書 否決  
○トンネルじん肺根絶の意見書 可決

陳情の議決結果  
○安心・安全の医療と看護の実現を求める陳情 継続

人権擁護委員の再任同意  
東温市南方の菅野嵐子(つぎこ)氏を引き続き人権擁護委員として法務大臣に推薦することに同意しました。

平成19年度一般会計予算

問 地方交付税の新型交付税について2,700万円増の報道の根拠は。

答 総務省発表は、18年度数値による試算値で確定ではない。新型交付税の算定方法は人口と面積を基本とした方式に簡素化された。

問 地域イントラネットは莫大なランニングコスト(前年度は1,600万円)が必要とされるが、活用されているのか。

答 市内の公共施設など83ヶ所に端末機器が設置されているが、利活用が少ない。今後利用推進を図りたい。

問 学校関係の改修要望などの取り扱いはどのようになっているのか。

答 危険予防箇所を最優先に精査し、予算の範囲内では実現している。

問 市長は補助金の見直しを言っているが交付額は、右肩上がりであるがなぜか。

答 19年度より審査委員会を設置し検討する事としている。

問 滑川改善センターの改修工事についてどのような形で地元協議はなされているのか。

答 区長、分館長と協議を重ねその要望にもとづいて650万円の予算を計上した。

問 川内地区の児童館建設についてお尋ねする。

答 平成19年2月、建設検討委員会が発足、6月に実施設計の補正予算を計上したい。

問 市立図書館の開館拡大と時間延長は。

答 4月より261日を335日とし、時間は1時間30分延長し9時から19時までとする。

問 東温地区のブランド化の現況は。

答 裸麦主流であるが他にもいろいろなあるが

「ブランド化推進委員会」にて精査検討し、より良い物を開発していきたい。

問 児童福祉総務費の中で一般財源が2倍になっているのはなぜか。

答 平成18年の三位一体改革で国庫負担金の改革と税源移譲がなされたためである。

問 ①交付税の減少傾向に市として声をあげるべき②がんばる応援プログラムへの対応③定率減税の廃止に伴う影響について④教育施設の危険箇所の改善予算を増額しては⑤税の減価償却の変更による影響はないか。

答 ①国の動向により対応したい。②3年間で9,000万円交付される目標を持って取り組んでいる。③保育料への影響は、人によっては、1ランク上の適用になる。4月からの算定で検討したい。④危険性のあるものから改善したい。⑤法人市民税に影響するの

で、予算を昨年比で5%減額した。

問 消防庁舎が災害時の避難場所として機能するの

か。

答 震度6の耐震性がある。庁舎内のスペースの他、6月完成予定の防災センターにもその機能は備えている。

問 介護保険料は広域で行うべきではないか。

答 東温市は安全安心の施設はあるものの、介護保険料の高さは屈指である。今後そのような形で取り組むべく働きかけたい。

問 上林水の元トイレ改修工事の見通しは。

答 そつめん流しのスタートに合わせて完成させるよう努力する。

東温市図書館条例の一部改正について

問 改正の中で、司書が専門職と変わったのはなぜか。

答 国の図書館法が一



河之内の雨滝

部改正され、それを受けての改正である。4月1日より適用されるが単に名称が変わったという事で運用上は問題が無い。

公共下水道条例の一部改正について

問 公共下水道の排出基準で亜鉛が5ミリグラムから2ミリグラムに変わったが何故か、他の金属についてはどのようになっているか。

答 水生生物保全の立場より国の環境基本法が改正され、それを受けての改正である。今回、規制強化されたのは亜鉛の

市議会条例の一部改正について

問 常任委員の選任について会議にはからずに議長に一任すると言う改正案は非民主的ではないか。

答 議員が何らかの理由で欠員になった時の補充のシステムを簡素化する、という意味であって適切である。

# 9議員 市政を問う!! 一般質問

表川から塩ヶ森を望む



渡部 伸二 議員

## 子どもたちが自分のからだと心の健康を守るための性教育を

問 学校は男女平等の保障がもっとも期待されている場であり、性別にかかわらず、一人ひとりの児童生徒の個性や能力を自由に伸ばし、将来の男女共同参画社会・ジェンダーフリー社会になう自立・自律した個人を育成することが求められている。

そして、男女平等教育の重要な柱に、性についての健康教育がある。

厚生労働省のHIV疫学研究班が1999年に行った国民性行動調査に

よれば、時代とともに性経験の年齢が早まり、18歳から24歳の年齢層では、70%をこえる男女が10代で性経験をもっている。一方で、クラミジアなどの性感染症や10代女性の人工妊娠中絶率の増加、若い層のHIV感染者の増加という深刻な現実がある。ここまで10代の子どもの性に関する意識が激変していることを踏まえ、地域の保健医療関係者、学校、保護者などが密接に連携をもちながら、科学的な性の健康教育、エイズなどの性感染症の予防教育を本気で取り組むべきと考えるがいかがか。

### 寺澤教育長

学校における性教育については、学校指導要領に基づき、学校の教育活動全体を通して行っている。

性教育の内容については、児童生徒の発達段階に即したものであるか、教育的に価値のある内容か、教員・保護者・地域の人々の同意を得られるものか等を吟味した上で

問 国の疫学調査では、若い年齢層の性行動は活発だが、HIVや性感染症の予防意識は非常に低いことが明らかになっている。

しかし、学校現場においては、10代の子どもたちが自分の身体と心を守るために、本来に必要な科学的な健康教育は行われていないのが実態である。ご認識は。

### 寺澤教育長

一斉指導には指導要領の制限があるため、その枠内での指導をお願いしている。

### 救急指定病院の撤退と伸びる救急搬送時間

問 国の医療制度の改善などにより、医療施設の経営は厳しく、たとえは救急指定病院が減少し、夜間の救急搬送時間

が伸びることで、患者の命がさらに危険にさらされている。

### 露口消防長

東温市の平成18年中の救急車の出動件数は、1,277件で過去最高となり、年齢別では70歳以上の高齢者の占める割合は全体の40.5%となっている。

現在、市内には重症者を対象とする三次救急の愛媛大学病院を除いて、救急指定病院はないが、松山圏域として14病院が輪番制で対応している。松山市内の遠方に当番病院がある場合、どうしても搬送に時間がかかってしまうケースも出てくる。今後は、東温市医師会や愛媛病院を含めたなかで対策を検討したい。





### 一刻も早く(仮設でも)スロープの設置を! 車椅子の通れる安全な歩道を!

議員 佐伯 強  
り上げられており、私も今回で3度目。最初から重要な役割を果たしてきた駅である横河原・牛淵両駅は段差があり、手押車、電動車椅子等の利用が出来ない。横河原は建て直しの話が出て10年程になるが目途が立っていない。自転車置場の例も参考に、仮設整備が可能かどうか検討してほしい。



問 スロープ設置の件は、十数年前より取

問 愛媛病院の西側の市道、横河原10号線を拡幅して、安心して車椅子でも通れる道にして頂きたい。平成16年度より独立行政法人国立病院機構の管理下にあり、売却の方向で検討中の方である。財政的なこともあり、



### 給食費の未納状況はどうか!

議員 大西 佳子  
は、東温市の未納者は9名で、未納額は135,305円。未納理由は、経済的理由2名、7名は意識の問題と思う。

問 給食費は、公立小学校で平均1ヶ月約3,900円、公立中学校で約4,500円、1日250円くらい。未納理由で「責任感や規範意識の問題」を指摘された保護者が70%と多い愛媛県。東温市の実態はどうなのか。



横河原駅

問 選挙要員の節約について、効率的、経済的な方法ではできないか。

議員 高須賀市長  
横河原駅舎については、建替えももれ聞いているが、今後とも、切実に整備を希望される障害者が居るといふ事実を伊予鉄道(株)に伝え、早急に協議・検討を進めたいと考えている。



市道横河原10号線

問 東温市の総合計画によると、平成27年の人口目標は3万7千人と設定されている。最近1年の人口増加は、少ないようであるが、目標は達成できるのか。

計画的な具体的検討を。

### 中川建設課長

用地が独立行政法人化され、以前とは状況が変わっており、一歩前進の感を持つ。県道・森松重信線の改良を引き続き要望し、解決のための努力が必要。愛媛病院までで止めるのは路線がつながらないので、大きく面とらえる必要がある。



左側に歩道を

### 障害者控除の拡大を!

問 身障手帳がなくても、介護度3・4・5の人を控除の対象にできないか。高齢者控除もなくなり大変な時期なので。

### 区の行政にマッチした大学の選定は?

問 私の住んでいる横河原は、志津川と樋口の人もかなり多く横河原区民として日常生活を過ごしている。ごみの収集や他の行事のこともあり、愛大病院・バイパス道を境に横河原にならないか。

### 別府総務部長

地名変更すると関係者が非常に多く、利権もかからんでくるなど、行政主導の見直しは困難。関係地域で時間をかけて十分に協議・検討し、その状況によって対応する。

### 営野産建建設部長

保証人がいなくなれば、即退去ではなく、管理条例により「特別の事情があると認められる者」に該当すれば免除される。

### 菅野税務課長

他市も調べてみて検討したい。



### 「頑張る地方応援プログラム」、「指定管理者制度」の積極・果敢な取り組みを

問 「地方分権改革推進法」の成立を受けて、やる気のある地方が自由に独自の政策を展開することにより、地方独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組む自治体に対し、地方交付税等の支援措置が受けられるようになった。東温市の取り組みは。

議員 竹村 俊一  
募集には現在取り組んでいる施策の中から「環境先進地・東温」づくりの地域新エネルギービジョン、バイオマスビジョン、更に、バイオマスタウン構想、食育基本計画などの各種事業を全面的に打ち出して応募する。

「多様化する住民ニーズにより効果的、効率的な対応を!」  
問 公的部門の効率性の追求を考える上で、PFI法、指定管理者制度、市場化テスト法等整備されてきた。その中でも指定管理者制度を導入している自治体が多くなっているが、東温市の取り組み(公募・運営)は。

### 高須賀市長

19年度初年度の第一次



トレーニングセンター



川内体育センター

議員 永田生涯学習課長  
市が管理する施設の中で、この制度を導入することにより、住民サービスの向上が図れる施設、もしくは現サービスを低下させることなく経費削減が図れる施設について検討した。事務的な応募要項・業務管理仕様書等の下準備は整ったが、基本となる東温市全体に係る、導入に対する「制度の運用方針」を策定、関係課による調整会議によりその作業を進めている。進捗状況は予定より遅れているが、今後、導入に当たって摩擦が生じないよう施設の利用者、利用団体など事前説明を行



ツインドーム

い、又、議会の関係委員会とも協議しながら導入に向けて取り組む。対象施設は、ツインドーム・トレーニングセンター・川内体育センターの3施設を考えている。



りに思えるようなまちなちの姿である。地産智商もその一つで農林畜産物で付加価値の高い特産品を創り、圏域外に売り込むべく、ブランド商品づくりに取り組ま

### 一次産業振興策と地産智商

東温市内には、素晴らしい企業や自然が沢山あります。小さくてもキラリと光る東温市は、産業のみならず、ものづくりから、文化創造に至る、幅広い分野において個性と活力のある取り組みを行って全国に発信し、市民が物・心共に潤い、誇

#### 山内産業創出課長

「小さくてもキラリと光る東温市」は、産業のみならず、ものづくりから、文化創造に至る、幅広い分野において個性と活力のある取り組みを行って全国に発信し、市民が物・心共に潤い、誇

#### 東温市の農業振興策について。

私達の中山間地域では、農業の担い手のほとんどが高齢者で、その経営の労力を賄って

いるのが現状である。今の中山間地は疲弊している。間もなく荒廃に向って行くでしょう。直ちに手を打つ必要があると思うがどうか。

#### 大西農林振興課長

平成17年3月閣議決定された、「食料・農業・農村基本計画」に掲げられた、「品目横断的経営安定対策」は、戦後の農政の大転換を図る重要施策。従来の価格政策から所得政策へ、全ての農業者の支援から、「担い手」に対象を絞り、支援する政策に変わる事である。市では対象となった裸麦を育てるため、農業生産法人を設立し対応したところである。又、米政策改革推進対策でも行政主導から、生産者等の販売戦略に基づく米の需給調整システムへと変る。そのため、JAえひめ中央、JA松山市は、平成19年産の取り組みのため、それぞれ戦略に沿った、ビジネス（へり）を進めている。又、「農地・水・環境保全向上対策」と「品目



隣地は耕作放棄地

#### 加藤保健福祉部長

所得税の定率減税の保育料に影響する。保育料は前年の所得税額によって決まるからだ。平成18年の所得税額は8分の9倍に増えたので保育料の階層区分が上昇する可能性がある。負担増にならないよう基準額表をきちんと改定すべきだ。

## 保育料の値下げを！

#### 保育料の改定を！

まさに待ったなしの厳しい状況にある日本の農業の維持発展を目的としたもので、本市でも、県や関係機関と連携して、東温市の新たな農業生産体制構築に努めたい。



佐藤 壽兼 議員

(D階層)に影響がある。平成19年は税制改正の影響から国の基準額表も改正されており、見直しを予定。国の基準や近隣市町との均衡も図りながら早急に検討する予定。

#### 就学援助の堅持を！

市民の経済状況は好転していない。経済的困窮世帯の子どもたちへの就学援助は今後も堅持し、一層の拡充を。

#### 高須賀市長

厳しい財政状況だが、楽しい学校生活を送れるよう制度維持に努める。主要保護への国の補助金は三位一体改革で廃止され一般財源化され、市の負担でしている。認定基準は国の認定要領を基準にしているのをご理解を。

#### 全国学力テストへの対応は？

学力テストの目的は、何に使うのか。

#### 学習状況調査は保護者の同意が必要

個人情報情報の確実な保護など文科省が十分配慮し、民間機関へ委託して実施すると伺っている。



いわがらこども館

近藤 千枝美 議員

#### 渡部健康推進課長

妊婦検診の公費負担の拡大については、平成18年6月20日少子化社会対策会議決定の「新しい少子化対策について」の中で、子育て支援策の一つとして、妊娠中の検診費用の負担軽減が掲げられ、国においても平成19年度地方財政措置で妊婦検診を含めた少子化対策に関する予算が増額されたところである。

## 妊婦無料健診の拡充を！

妊娠中の受診回数は出産までに14回が望ましいとされている。現在、東温市では2回無料健診の助成がある。今年1月に、厚生労働省が、子育て支援事業と合わせて妊婦無料健診の拡大を決定した。市における助成回数の拡充を要望する。

#### 赤ちゃんの安全のために！

川内支所には20年前前から赤ちゃんのた



川内支所のベビーベッド

めに「ベビーベッド」が用意され、利用者に喜ばれている。乳幼児を抱いて届出や申請などに来たときの赤ちゃんの安全のために、市役所内に「ベビーカー」「ベビーベッド」を備えてはどうか。「ベビーベッド」の配

備については、常に保護者の目の届くところに設置する必要があることから、配置箇所数やスペースの問題、また、衛生面の問題もあるので、配備は予定していない。「ベビーカー」については、利用頻度の多寡に関わらず、利便性の確保のため、なるべく早い時期に設置する。

#### 寺澤教育長

義務教育の機会均等と、その維持向上の観点から、児童・生徒の学力・学習状況を把握・分析、教育の成果や課題を検証し、その改善を図る。

#### 寺澤教育長

保護者の同意を求める必要性の有無は十分検討されていると理解している。

#### テストと同時に

なされる学習状況調査は「家に本が何冊あるか」「塾に通、何回通っているか」など個人情報保護法に抵触する内容もある。また、テストや調査の作成・採点・集計なども民間の教育産業（ベネッセ・旺文社等）がやる。どう対応するのか。

#### 日本政府に対する

「過度の競争が日本の子どもに悪影響」との国連子どもの権利委員会の勧告を生かす教育を指すべきだが。

#### 寺澤教育長

私は、日本政府は子どもの権利条約の目的が十分達成されるよう取り組んでいると受け止めている。



山内 孝二 議員

# 地方分権に向けて 職員の人事改革 意識改革を!

革の考え方を問う。  
**高須賀市長**  
「東温市行政改革大綱」に基づき職員全員が「危機意識」と「改革意識」を持ち簡素で効率的な行政運営の実現に向けて改革をスタートしている。人材育成については、「人材育成基本方針」を構築しつつ人事評価システムを作成する計画である。その中で職員の能力と意欲を向上させる戦略的な育成・活用を実現できる人事制度を確立したい。

## 攻めの部署「産業創出課」へ期待を込めて!

**問** 市長が想いを込めて創設した産業創出課を民間出身者の佐伯助役に総括して頂きたい。  
**答** 商工会も頑張っているが、現状をどの様に評価し今後どのような姿勢で対応するのか。横河原商店街



意識が変わる! 対応が変わる!

街に對してどの様な再生・活性化方策・支援策を持っているのか。

## 佐伯助役

産業創出課は、劇場立上げ支援とPR、映画口ケ支援等観光面の地域発信では一定成果があるもののブランド産品づくり等は目標に到達していない。企業誘致は、今後新工業団地造成や土地利用規制の範囲内で企業誘致検討委員会に推進班を加え積極的に推進する。商工会は、自治体同様



東温市活性化に向けて横河原商店街再生は重要なテーマ

## 政務調査費!

私達は、貴重な費用を利用して研修会への参加、地域での講演会、書籍の購入等を行ってまいす。定番になりつつあるのが、滋賀県大津市の宿泊型セミナーを行っている全国市町村国際文化研修所での受講です。当研修会の魅力は豪華な講師陣と財団からの補助金も出て格安であることです。特に講師は各界で現役の著名な大学教授、政治家、コンサルタント、マスコミ関係者等、テーマに合わせて魅力的な講師を揃えます。今回1月11日から2日間の15名で参加しました。4講座の中で特に期待し注目したのは、岩手県知事増田寛也氏の「さらなる地方分権のために」でした。増田氏は、この4月で引退宣言をしていた3期目55歳、全国知事会他で要職にあり、地方分権、三位一体改革等に対する地方からの提言活動において中心的役割を担っておられた知事でした。まさに現職バリバリの生の声が聞けました。



市議会議員特別セミナー会場にて

東温市においても地方分権型社会に向けてスタートが切られており、3月議会ではこの視点で、市長の所信表明、質疑、討論、一般質問等が活発に展開されました。他にも中村圭介東大教授の地方公務員改革に関する講義があり、著書「成果主義の真実」、「変わるのは今、地方公務員改革は自らの手で」を多くの参加者が購入していました。併せて同僚議員、他県議員との親睦・交流を深めることができました。議員間では、受講した資料の交換や学習会による知識・情報の共有、それをテーマにした討論等を行い資質の向上に努めています。(K・Y)



伊藤 隆志 議員

# どうする “ごみ” 施策

また、その都度市民に周知すると共に、業者への指導を行い対処してきた結果、現在ではトラブル等の問題は、ほぼ収束したものと考えている。

## 三者による協議会設置を提案する。

**問** 市民、行政、事業者のコミュニケーションが、うまくとれていない事が、トラブルを起こす最大の要因と思う。そこで三者による協議会なるものを設置し、話し合いの場を作るべきだと思うが。

## 加藤保健福祉部長

来年度設置を予定している。廃棄物処理検討委員会等で市民の声が反映できるものと考えている。

## ごみ収集等の業者選定に関する取り組みは?

**問** 収集業者の選定に關しては、他の単純な指名競争入札制だけでは、事業をきっちり継続していく難しさも出てくるように



分別されたプラごみ

と思うが。

## 加藤保健福祉部長

廃棄物処理法にその基準が規定されており、地方公共団体の経済性の確保等の要請よりも業務の適正を重視するとともに市が資格要件充足の有無を判断して、処理実績等を踏まえ随意契約を行っている。

## 人事管理 制度化するか否か?

**問** 地方分権化が進んでいく中、地方自治体の組織能力アップ、意識改革の面からも、人事管理制度に導入を提言する。  
**高須賀市長**  
市民のために尽くした職員、良いアイデアを持ち自ら努力し、汗を流した職員と、汗も流さず無難に過ごした職員が、同じ待遇であるのはおかしいと思っており、本市独自の仕組みを構築していく。

## 設立しました!

### 「東温市議会森林・林業・林業活性化促進議員連盟」

本市の林業を取り巻く環境は、木材価格の低迷、道路網等の生産基盤の遅れ、林業労働者の高齢化、後継者、新規就業者の激減等によって、木材生産価格活動に重大な影響を及ぼし、極めて厳しい状況にあります。山地災害の増加、水需要の増大、都市部における生活環境の悪化等からも、森林の有する公益的機能の発揮や緑資源の確保に対する要請が急激に高まってきました。市勢のたくましい発展を期するためには林業・林産業の振興が不可欠であり、23名の全議員で活性化促進に、総力を挙げて取り組んでまいります。

## 市議会を 傍聴しませんか

定例会は3月・6月・9月・12月の年4回あります。どなたでも傍聴できます。

## 投稿募集

「市民の声」コーナーに投稿を募集しています。(推薦したい方もご紹介ください。)

- 顧問 佐伯 正夫
- 会長 桂浦 善吾
- 副会長 白戸 寧
- 副会長 玉乃井 進
- 事務局長 竹村 俊一
- 理事 東 一夫
- 藤田 恒心
- 松本 通
- 佐伯 強
- 森貞 章吾
- 片山 益男
- 野中 明
- 大西 佳子
- 伊藤 隆志
- 永井 雅敏
- 山内 孝二
- 三棟 義博
- 大西 勉
- 佐藤 壽兼
- 安井 浩二
- 近藤千枝美
- 丸山 稔
- 渡部 伸二

## 問

市民とごみ収集者とのトラブルを、どの程度認識し、解決しようとしているのか。

## 加藤保健福祉部長

昨年からプラごみの品質向上対策として実施した、ごみ分別強化によるごみの取り残し等の際に少なからず発生したが、区や組の協力を得て出前講座等の説明会により、



AEDを使用する救命講習会

# 報告

## 総務委員会

◎一般会計予算  
総務委員会付託分は全員賛成で可決。  
問・子どもクラブ補助金、保護者利用料について  
答・拝志小に開設するもので、利用料については要綱で対応する。  
問・AED(自動体外式除細動器)の導入について。  
答・心臓突然死を救済する機器で、支所、健康センター、総合

公園管理棟、いわがらこども館、中央公民館、川内公民館、重信中、川内中、トレーニングセンター、体育センターの10ヶ所です。  
◎東温市職員の給与に関する条例の一部改正について  
◎東温市議会委員会条例の一部改正について  
◎東温市議会会議規則の一部改正について  
以上3議案とも全員賛成で可決。  
◎柳澤厚生労働大臣の辞任を求める意見書について  
賛成少数で原案否決。  
不適切な言葉であるが、謝罪を求めているので辞任まで求める必要はないとの意見が多数を占める。

◆東温市議会議場に国旗及び市旗の掲揚を求める請願  
賛成多数で採択。  
日の丸には、いろいろな思いの人々がいる。軍国主義の象徴でもあるので、絶対反対であるといった意見もあったが反面、国旗と軍国主義とは全く別の問題であるという意見が多数を占めた。  
◆公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の「安心・安全」の確立を求める請願  
全員一致で継続審査と決定。

# 委員

## 厚生委員会

◎一般会計予算のうち厚生委員会付託案件について審査した結果、原案可決した。主な質疑は次のとおり。  
問・社会福祉協議会補助金100万円増の理由は。  
答・法人運営事業と地域福祉事業に対する補助で、そのほとんどが人件費で、それを積み上げて予算計上した。  
問・後期高齢者医療制度の保険料の取り扱い制度は国保と同じか。  
答・滞納者対策については国保と

同じく資格証交付という規定があり、制度としては国保と同じで、徴収方法は介護保険と同じ。  
問・保育所費の、耐震診断の400万円は何ヶ所の予算か。診断の状況は。  
答・保育所は、市内に6ヶ所あり、18年度に川内保育園の診断をし、問題なしと結果が出ている。19年度対耐震診断委託料は、残り5ヶ所の保育所。  
問・いわがらこども館の利用状況は。  
答・18年6月までで、延べ21,317人で1日平均74人である。  
問・地域省エネルギービジョン策定とどのようなことをするのか。  
答・18年度バイオマスビジョンを策定したが、19年度は地球温暖化対策のため、省エネルギービジョンを策定する。

◎国民健康保険特別会計は原案可決。  
主な質疑は次のとおり。  
問・全国的に国保税が払えない世帯が増えているようだが、東温市は。  
答・所得が200万円以下の世帯が84%、被保険者では77.7%を占めており、低所得者が多く、支払いも困難な状況になっている。  
◎老人保健特別会計は原案可決。  
◎介護保険特別会計は原案可決。主な質疑は次のとおり。  
問・介護保険料が高いと負担が重く、どのようにしているのか。  
答・介護保険料は、6段階になっているが、第1段階は第6段階の3分の1の負担額となるように設定されている。



3月26日 介護老人保健施設「希望の館」にて第5回「やかた祭り」のオープニングセレモニーで、「希望の館」のイメージの花である、ひまわりの種と手紙を100個の風船に付けて飛ばしました。

## 産業建設委員会

当委員会に付託された議案9件と請願1件の審査結果と質疑の一部。  
◎一般会計予算のうち当委員会付託案件は原案可決。  
問・農地・水・環境保全向上対策事業の取組について  
答・23地区、田約1,100ha、畑70ha。  
問・上林森林公園トイレについて  
答・自然浄化式汚水処理システムによる水洗化・洋式便器への改築、多目的トイレの増築、風力・太陽光発電による照明等を採用。  
◎ふるさと交流館特別会計予算は原案可決。  
◎簡易水道特別会計予算は原案可決。  
◎農業集落排水特別会計予算は原案可決。  
問・汚泥処理の委託先について  
答・20%は久万高原町の石丸建設で再資源化、80%は松山衛生事務組合。  
◎公共下水道特別会計予算は原案可決。  
◎水道事業会計予算は原案可決。  
問・平均的な家庭での値上げ幅は  
答・1か月使用水量20m<sup>3</sup>として月額3

70円、約23%。  
問・水道水の安全・安心について  
答・定期的な水質検査で基準を満たしており、更に活性炭・膜ろ過装置等により高度浄化を図っている。  
◎公共下水道条例の一部改正については原案可決。  
◎水道給水条例の一部改正については原案可決。  
更なる企業努力の要請と広報等による親切で分かり易い説明をするよう強い要請があった。  
◎公共下水道重信浄化センターの建設工事委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結については原案可決。



増床が計画され益々期待が高まるふるさと交流館 さくら市場

## 文教委員会

◎一般会計予算  
問・指導主事賃金が、予算化されていない理由は。  
答・今までは校長のOBを賃金対応で採用してきたが、他市では現職教員を充て指導主事としている事から県教委に要望した結果、指導主事配置の目的がたつた。しかし給与等未定であり、予算化できていない。確定後、6月の補正で計上の予定。  
当委員会に付託された3議案について慎重に審議した。



給食センター落成式後の見学

問・花いっぱい運動記念品は。  
答・昨年、小・中学生が東温市のポスターを作成したがこれに代わるものがある。  
問・西谷小学校屋内運動場大規模改造工事実施設計委託料の内訳は。  
答・平成17年度耐震検査を実施した結果、平成20年度大規模改造を計画しており、そのための実施設計を行うものであり、主に耐震補強と老朽改造を予定している。  
問・耐震診断の終わっていない学校は。  
答・川上小学校・川内中学校及び5ヶ所の幼稚園。  
問・川内中学校耐震調査とは。  
答・耐震診断と耐力度調査の調査方法があるが、耐力度調査は建替えを前提とする。  
問・図書館費の臨時職員賃金、臨時雇賃金増の理由は。  
答・カウンター職員10名を雇用し、従来の年間開館日数を261日から335日に変更し、開館時間も1時間30分延長し午後7時までとするため。  
問・分館活動補助金の内訳は。  
答・戸数割の64万円及び均等割の各分館3万円と37分館、事業割185万円と合計360万円。  
◎学校給食センター設置条例の一部改正について  
◎図書館条例の一部改正について  
以上3議案は原案可決した。



# 真剣勝負！ 熱気の討論！

## 反対討論

日本共産党 佐伯 強

◆生活保護費より少ない年金は憲法違反では？  
最低保障年金制度の創設を求める請願が、不採択されたことに反対。  
すでに多くの国で確立されており、国連の社会権規約委員会からも国民年金制度の中に導入することを勧告されている。  
政令指定都市市長会の会長も「無批判で受給要件を一定年齢の到達する最低年金制度の創設」の必要性を提案している。  
25年間掛金をかけても生活保護費より少ない年金など、世界に例はない。憲法25条にも違反しているのではないか。  
20年以上掛けていても受給資格がなく、かけ損になるなど、ひどすぎ“老後が不安で困っている人に手を差し伸べ、少しでも努力するのが我々地方議員なのではないだろうか。ご理解を。”

## 賛成討論

大西 勉

◆「最低保障年金制度の創設を求める請願」不採択に賛成  
公的年金制度は相互扶助の精神にもとづく国民の義務であり、現役世代が支払う保険料によって受給者の給付を賄うという仕組みである。しかし日本は少子高齢化に加え、年金未加入・未納が増加し、年金制度そのものが行き詰りつつある。そこで政府は次世代にその付けを残さないよう給付の値下げ、保険料の値上げ、制度の一元化など骨太方針を決めた。また無年金・低年金に陥った同胞に対しての救済措置として、基礎的年金の新たな財源の確保、現在の年金制度と公的補助制度を絡ませた新制度の確立等を検討している。厳しい財政状況の中、国民が納得のいく形で議論こそ肝要である。

## 反対討論

渡部 伸二

◆総務委員会は、「公共サービス拡充を求める請願」を不採択にした。  
◆また、厚生委員会は、「安心して受けられる医療を求める請願」等、3件の請願を不採択にした。これら市民福祉の向上を求める4件の請願すべてを不採択にするなどとは、市民感覚では考えられない。  
国民生活を支える社会保障や社会福祉という持続する必要のある制度がますます壊され、多くの市民が絶望のうちに追いやられている現実に対して、議会は何かができるのか。何をしなければならぬのか。有権者市民から、議員一人ひとりが問われている。  
弱い立場の人々への想像力を失い、踏みつけられている市民に対する共感する力を失えば、もはや議会や議員の存在理由はない。

## 賛成討論

野中 明

◆最低生活保障に関する請願  
生活保護制度は、国民の最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する制度として極めて重要な役割を果たしており、国民の税金を財源とし、生活に困窮される方々を社会の連帯で助け合う公的扶助制度である。また老齢加算や母子加算などの制度の見直しについては、生活保護基準は、常に一般市民の消費水準、消費実態とバランスの取れた適切な水準とする必要がある。日本の経済情勢は回復基調にあるものの、地方においては景気低迷が続く、社会全体が苦しい状況にある中、給付水準を維持したまま、見直しを行わないことは、市民の同意を得ることが困難であり、引き下げも止むを得ないので不採択とすべきと考える。

## 反対討論

日本共産党 佐藤 壽兼

◆「公共サービス拡充」「最低生活保障」「医療費負担軽減」を求める請願を不採択とした委員長報告に反対  
委員会審議では、ほぼ全員が請願項目については異論がなかったが、国や地方の膨大な借金を理由に反対多数であった。国の予算に、これらの請願にある国民・市民の切実な要望を反映させることが求められたが、そうならない。平成19年度の国の予算は、第1に大企業や一部の大金持ちのための政策（①減価償却費制度の見直し②証券優遇税制の1年延長など）を推進する一方で、第2に国民に新たな犠牲（①定率減税の廃止②高齢者への増税と「雪だるま式」の負担増など）を強いる内容となった。市民の立場に立って国に意見を言うことができる権利を行使すべきではないか。

## 賛成討論

桂浦 善吾

◆医療費負担軽減などを不採択にしたことに賛成。  
◆一部負担の減免について。  
生活が著しく困難な状況である場合、どうしても長期にわたることが考えられ、一部負担減免の措置の対応だけでは、対象者の生活を救済することは難しく、福祉施策、たとえば生活保護の医療扶助の適用などが適切な行政対応である。

◆「資格証明書」の発行。  
当市では世帯の実情に応じた額による分割納付を行うことで、資格証にかえ短期被保険者証を交付するなど、滞納者への対応が行われている。

◆「療養病棟の廃止、大幅削減をしない」等の国に対する要求。  
将来にわたり、医療制度を持続可能なものとしていくため講じられた措置であり、医療費の適正化を図る上で必要である。

## 賛成討論

玉乃井 進

◆「食の安全安心と食料自給率向上を求める請願」の「閉会中の継続審査」の決定に賛成。  
食料自給率の低下はグローバル化の進む中、外交問題との関連や食生活の多様化による市場原理の作用、産業構造の変化による農業従事者の減少などの要因がある。その様な中で食料自給率アップを図るため「食料農業農村基本計画」が策定され、2015年には力口リーベースで45%、生産額ベースで76%の目標値が掲げられ地産地消と食育の振興、国産農産物の消費拡大、株式会社等の農業参入などが示された。

◆また、輸入食料についてはセーフガードの確立、検疫体制の強化などが図られている。  
この重要な課題に対し、示された施策の推移を見守りつつ更に精査すべきと考える。

## 反対討論

日本共産党 佐伯 強

◆認めがたい  
一般会計予算  
税制変更により、移譲があつたにせよ、個人住民税2億3,300万円、固定資産税で1億3,300万円の大増税になっている。自・公政治による定率減税廃止や老年者控除廃止の影響であり、納税通知や保険料の請求書を見て驚き、怒る人たちの表情が目に見えふよつた。

◆後期高齢者医療に関する2,100万円も、75歳以上の人すべてを他の保険からはずし、強制加入させ、収入のない人からも保険料を徴収、手抜き治療の可能性もある。  
人権対策協議会・人権教育協議会への補助合計840万円は、実質同和対策費であり、他の補助金とは扱いが違つ。屋上屋を架すものである。

## 賛成討論

東 一夫

◆一般会計予算案に賛成。  
国の三位一体の財政改革に伴い、税源移譲による個人住民税の10%フラット化や、固定資産税の負担調整、新築家屋増により税収の大幅な増加が見込めるものの、国・県の補助金の廃止や削減、所得譲与税の廃止、地方交付税制度の抜本的な見直し案等、今後、不透明な状況の中、市総合計画に掲げる将来像「いのち輝き緑あふれる東温市」の実現を目指したまちづくり予算として、制度改正に伴う予算にも配慮している。市長の公約実現のため政策の選択と集中により誠実さと実行力の表れと評価する。しかし、財源不足に8億5,000万円の財調基金からの繰り入れ、年々増高する人件費と将来への不安もない訳では無く、今後、より慎重な対応を願ひ原案に賛同を願つ。

## 賛成討論

大西 佳子

◆国民健康保険特別会計  
平成19年度の国保会計は、総額33億4,740万円の予算となっており、平成18年度の29億4,381万円の対して13.7%増。主な歳出の内訳は、保険給付費21億7,580万（約65%）介護納付金1億6,239万（約5%）。平成20年度からの後期高齢者医療制度の創設にかかる電算システムの改修費、40歳から74歳を対象に、医療保険者に義務付けられた検診、保健指導の実施計画策定に要する新規事業の予算も含まれている。  
この保険給付の伸びにかかる財源を国保税率の最小限の値上げにとどめ、健全財政を維持しつつ適切に措置した予算といえる。厳しい財政状況の下、今後更に厳しい運営を余儀なくされるが、更なる工夫と努力を期待し、賛成討論とする。

## 賛成討論

玉乃井 進

◆介護保険特別会計予算について賛成。  
急速に高齢化が進む現在、介護の問題は大変重要な問題となっている。介護サービスの充実はもちろんのこと、要介護状態になる前に予防に努め、介護を必要としない状態を維持することが極めて大切であり、行政がその支援をやらなければならぬと考える。  
このことから高齢者等を対象とした平成19年度の介護保険特別会計予算は、地域支援事業に重点を置いた介護予防重視の予算構成であると見て取れる。  
介護予防事業が功を奏し、高齢者が元気で自立した日常生活を営むことができるよう、本予算が速やかに、原案可決、成立することを願ひ賛成する。



### 反対討論

渡部 伸二

◆「柳澤厚生労働大臣の辞任を求める意見書案」を否決した総務委員会の議決に反対する。

柳澤厚生労働大臣の、「女性の子ごもを産む機械」との発言は、重大な責任をとらなう。

政治行政に携わる者が、性に関わる差別・被差別関係、権力関係、支配関係にどこまで敏感であり得るか、個人の自由な生き方を阻害しているジェンダーの囚われから、いかに自由であり得るかが問われている。

柳澤大臣の発言に対する、議会としての意見表明のあり方は、その議会の、人権への感性の程度を表していることを強調したい。

◆「市議会議場に国旗および市旗の掲揚を求める請願」を採択した総務委員会の議決に反対する。

日の丸掲揚の必要性を私は認めない。

### 賛成討論

竹村 俊一

◆「柳澤厚生労働大臣の辞任を求める意見書案」の総務委員会採決に賛成する。

柳澤大臣の発言は、国内外で様々な批判と議論を引きおこし、誠に遺憾だが、安倍首相が嚴重に注意し、柳澤大臣も「不適切だった」と陳謝した。今後は、国民の望む少子化対策に全力で取り組むことにより、国民の信頼を一刻も早く回復することを強く望む。

又、いわゆる「健全」発言は、出生動向基本調査等のレポートの文言を引用したものであり、問題はない。

政府は、既に「子どもと家族を応援する日本」重点戦略を策定し、少子化社会対策予算案も増額することを決定しており、長期的なビジョンに立った政府の方針・施策が実ることを期待する。

### 反対討論

白戸 寧

◆「柳澤厚生労働大臣の辞任を求める意見書案」の否決に反対し賛成を求める。

少子化の背景には、経済環境、社会環境、身体的、心理的環境など、様々な要因がある。子供を安心して産み育てる事が出来るような環境を整える事が厚生労働省の責任であるが、柳澤大臣は「女性に産む機械、装置は決まっている。一人頭で頑張ってもらおうしかない。」と言っている。これは少子化問題を女性に転嫁するもので、女性の自己決定権を尊重する視点が欠けている。国がすべき事は単なる出産奨励でなく、望む人が望む時に産んで育てる、子育て支援であり、少子化高齢化社会の枠組の編成である。現実を無視した大臣の発言は大臣として不適格である。しかるに潔く辞任すべきである。

### 賛成討論

桂浦 善吾

◆国旗・市旗を議場に掲揚することに賛成。

平成11年、国旗に関する法律が施行され、各行政機関の施設等に「日の丸」が掲揚されるのが法的にも位置付けられた。国旗は日本国の象徴として国際社会の中でも認められ、今や、国会・県会・県内の市でも順次掲揚されている。私をはじめ議員として神聖な議場に入った時、まず気付いたことは、なぜ国旗・市旗が議場になのか疑問に思った。今日、国際的なスポーツ大会などには各国の国旗の掲揚があり、人々に感動を与える。市役所では、毎朝、幹部職員の方々が交代で国旗、市旗をポールに掲揚して、私は、ご苦労さんと感謝の気持ちで注目している。

我が家でも国民の祝日には必ず掲揚している。早く議場に日の丸を。

### 反対討論

日本共産党 佐藤壽兼

◆平成19年国保予算に反対。

低所得者が多数を占める国保は、市独自の軽減対策が必要。特に保護者の経済状況により子供の健康が害されることがないよう格段の配慮が必要。

◆平成19年介護予算に反対。

保険料も高く、利用料もあり、必要な介護を受けられない人が今後も増えるが対策は。

◆「議場に日の丸を掲げること」に反対。

①国際的な認知がない。アジアの諸国の人々は「日本軍国主義の象徴」と見ている。②特に子供たちに強制的義務付けをしている国は、サミット参加国ではない。アメリカでも「知性と精神の領域を侵している」との連邦最高裁判所判決(1943年)がある。

◆「柳澤厚生労働大臣の辞任を求める」ことに賛成する。

### 賛成討論

大西 勉

◆「東温市議会議場に国旗及び市旗の掲揚を求める請願」の採択に賛成。

本請願は日本国及び、ふるさと東温の平和と発展を願う日本人として本来あるべき理念を示し愛国の情あふれた内容である。確かに日章旗に対しての思いは人それぞれ異なる。かつて外国と戦争を行い、特にアジア諸国を占領統治し、国威高揚のために日の丸の旗が使われたのは事実である。しかし、むしろそれらを踏まえ、今後の戒めとして国旗を掲揚し、不戦の誓いを立て、真の平和国家建設のため努力することこそ肝要であらう。

国旗は法律・スポーツ・慶事等々、我々の暮らしの中に息づいている。議場に国旗を掲揚する事は極めて有意義なことである。

### 賛成討論

山内 孝二

◆議場に国旗及び市旗の掲揚を求める請願に賛成

日の丸については、歴史の中で日本のシンボルとして、又平和・友好の象徴として認知され、法的根拠も確立された一方、軍国主義・侵略戦争等の負の遺産を引きずっているのも事実である。それらを否定せず、正面から向かい、平和を願い、それぞれの想いを込めて国旗「日の丸」を揚げたいものだ。

市民から出された請願を厳粛に受け止め、議会本会議で質疑・討論を行い決定する「手続き」も重要なことである。

私は、日本人として東温市民として誇りを持って議場の国旗「日の丸」と市旗を揚げ、責任ある議会活動を行いたい。国旗として法制化された「日の丸」と市旗を神聖な市議会の議場に掲揚するよう願う。

### 賛成討論

日本共産党 佐藤壽兼

◆「トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書」に全議員の賛成を

厚生委員会で委員全員賛成で、この意見書が提案された。全国のトンネルじん肺請求団が全面的和解に至るまで7年の歳月を要した。1,500名のトンネル坑夫がこの裁判に参加したが、その内の250名が解決を見ることなく無念の死を遂げた。日本の戦後の復興期に粉じんの中で国土開発のため働いたのに、じん肺のため何の補償もなく人間としての扱いを受けなかった。なんとしても「じん肺根絶を」との強い決意で精神的にも肉体的にも苦しみながら頑張り続けた。その勇気ある行動に心からの敬意を表し、党派を越えての賛同をお願いしたい。旧重信・川内町議会でも採択されていた。

### 賛成討論

伊藤 隆志

◆安全・安心の医療と看護の実現を求める陳情について、厚生委員会の閉会中の継続審査の決定について、賛成する。

3月県議会において知事も、深刻な医療従事者不足について言及しているが、本陳情事項の内容も、医師の養成数の増・配置基準の見直し・医療従事者の定着施策実施を要望されている。確か国においても昨年8月「新医師確保総合対策」を策定し関係省庁において対策を講じていると思う。従って、今後政府の医師確保対策の現状や、全国知事会で検討されている地元定着策や財源的裏付けの面からの財政構造改革の推進状況などの調査・情報収集を行い共通理解を深め、更なる議論を尽くして結論を導き出してもらいたいと考えるので、継続審査の決定は妥当であり賛成する。



桂浦 善吾 議員

### 大きく変わった我が故郷

私は上林で生まれ、終戦の時は小学校一年生でした。当時学校の運動場には防空壕・炭窯・芋畑などがあり、校舎は風通しがよく、冬になると手作りの大きい火鉢で薪を燃やし暖を取り、涙しながら勉強をしたことが、つい先日のごとくにつ



### リレ議員紹介

思い出されます。現在の校舎はその後二度の改築で出来たホテルのような校舎です。当時私が登下校に歩いた道路はくねくねとした砂利道で路面には雑草があり、もちろん地域に自動車がある姿はなく、その道路も今は全面舗装の二車線になり各家庭の車庫には数台の車が並ぶ状況です。

育った米の評判は高く、味もよく消費者からは大変好評を受けております。今後地域で取り組む課題は、自然を求めて風穴・森林公園・水の元ソーメン流しなど森林浴に訪れる人が多くなると思われ、一度訪れた人が再度訪れたいと思う森作り、大空に向って伸びて行く木を見た人々に感動を与えるような森作りです。地域の皆様と力をあわせて頑張っていきたいと思っております。



ほ場整備事業の完了した上林

国立病院機構

# 愛媛病院の 目指すもの(下)

院長 西村 一孝

電話 964-2411  
Fax 964-0251  
ホームページアドレス  
http://www.ehime-nh.go.jp

## 地域力を活かす

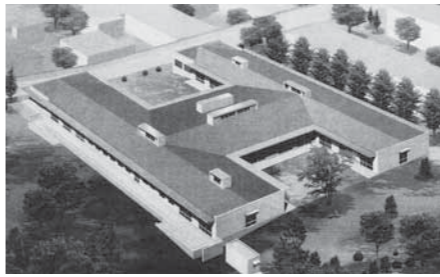
ドイツの中世から続いている小都市ローテンブルグの病院の門に、「歩みいるもの」

やすらぎを

去り行く人に幸せを

と言言葉が刻まれています。愛媛病院の目指す医療を表している言葉として大切にしています。

二十世紀は車、テレビ、冷蔵庫、携帯電話など物の豊かさに圧倒され続けた時代でした。しかし戦争やテロ、また、飢饉



重心病棟完成予想図

などで死亡する人が多くあります。物の豊かさだけで人の幸せが満たされないことも知らされまし。二十一世紀は心の豊かさに扉を開く時代と思いませんか。経済危機が叫ばれるなか、社会からはマイナスの要因としか見られていない福祉医療費の抑制案ばかりが先行しています。高齢化社会に医療のあり方を真剣に議論すべき時代に突入していると思いますが、まだその認識は国民に欠けています。東温市に必要な医療、あるいは医療機能とは何でしょうか。私も市民の一人です。お念仏や道路掃除、色々な出会いを通じてまちおこし(ここに住めて良かったと実感しています)に参加しています。東温市には、昔からこれらの地域力が備わっています。この地域力を結集して新しいまちづくりに病院として参加させてほしいと願っています。

## 愛媛病院の目指す医療とは

我々は、患者さんの目線に立つ医療の推進、地域の皆さんに親しまれる病院づくりを目指しています。東温市も人口の高齢化を迎えて自らの健康と病気に安心して安心して相談できる病院が求められます。

幸いに当院は、高齢化問題解決のための診療機能(生活習慣病)に関して内部に研究機関を持っています。

今後住民の皆さんのご意見を取り入れ、東温市の市民病院として認めていただくよう頑張ります。

どうぞ愛媛病院に忌憚のないご意見をお寄せ下さい。

「お詫びと訂正」前号の「愛媛診療所」は「愛媛療養所」の誤りでした。お詫びし訂正いたします。

この町に住んで良かった  
昨年5月、体に変調をきたし、愛大医学部で検査するよう紹介状をもって受診しました。結果は即入院で、手術も無事終え1ヶ月で退院しました。



主婦 藤田 佐知さん

## 子育てに感動!

8才の長女を筆頭に6才、4才、2才、そして8ヶ月の末娘、5人の愉快な子供達と明るい主人、いつも元氣な主人の両親、3世代9人の大家族で毎日楽しく過ごしています。子育てはとても楽しいです、妊娠も出産も言葉では言い表せないほどの感動を与えてくれました。子供達は育てる喜びと忍耐を私達に教えてくれ、親は人として少しずつ成長することが出来ます。

母親達が子育ての喜びを充分味わう事ができたなら、未婚の女性は結婚、出産に踏み切ることが出来るし、仕事やプライベートが充実して子供は持たない決めていた夫婦には、子供を持つという選択が生まれるのではないのでしょうか。

# 市民の声



主婦 曾我部 繁子さん

今後益々高齢化が進み、安心して老後が出来ることに対して心から感謝する次第です。

東温市は、医療・介護・福祉部門の施設が多く、市内はもとより市外、県外からの患者も多く、本当に恵まれた環境にあります。

## 防災意識考

兵庫県南部を中心に6,434人の命を奪った阪神大震災の発生から、12年が経過しています。

当市は、東海・東南海地震の発生や近年の地球温暖化で、集中豪雨による土砂災害等が想定される箇所が多く心配です。多様な防災ニーズに对应、住民が安全で豊かな生活を共有するために、日頃から有事に備えた、「隣人愛」、住民主体のまちづくり、ボランティア活動、コミュニティの大切さの助成が肝要ではないかと考えます。

地域の日常の結び付きを視点においた「防災マップ」の下に「防災の日」を定め、自主的な防災訓練を定期的実施すれば「減災」の比重が高まると願っています。



民生児童委員 青木 茂さん

# 東温の文化地図探訪 [3]

## 乃木将軍も

### 馬を降りて歩いた桜三里

東温市文化協会会長 渡部 良温

今年、司馬遼太郎の『坂の上の雲』の世界が話題になっております。その主人公の秋山好古、真之兄弟ともかわり、日本を案じて生きた人に乃木希典がいます。当時、善通寺にできた第十一師団の師団長に就任したこの将軍が東温市を歩いていたのです。

明治31年11月12日、四国巡検の旅の3日目、旧丹原町来見の旅館「稲葉屋」(現・拝志小学校教頭中尾順子先生の生家)を出発した乃木将軍一行は、馬丁の谷田鎌次郎に



引かれた愛馬「英」に乗って、白板より難所桜三里を登った。

昨夜の酒が残っていたのと狭く険しい山道で、この道だと馬がかわいそうだと降りて歩いた。

千羽嶽では漢詩を朗詠し、檜皮峠から松瀬川へは七曲がりの急坂をかけた。

川上の駅の旧伝馬屋で小休止。出されたコップ



乃木 希典

酒を飲みながら、屋主の子の名を聞き励まされた。その子が佐伯文四郎の長男藤三郎で、その後、東京大学法学部を卒業、陸軍法務官になった。この日の乃木の姿に魅せられてのことである。(晩年は郷里川内に帰り教育委員もされた)

川上の駅を出た一行は平井駅から汽車で立花駅に着き、そこで松山連隊の岩本大尉等に迎えられている。

この四国巡検を終えた乃木は、翌年3月、明治天皇へ上奏文を出した。その文で『道路頗る悪く不完全にして、野砲の通過し得ざるもの、且つ、橋梁不備の所往々あり、国防上大きな問題』と述べている。内閣省はこれを受けて、大急ぎで金毘羅街道の改修にかかり、明治35年に松山―高松間が開通した。

自分が生まれた日より前は古い歴史事と思われるのですが、つい先年の材料に訪ねてみられることをお勧めします。

## 議長訪問

◆平成19年1月25日◆

秋田県仙北市の石黒直次市長が来訪され、市長・議長と歓談しました。



仙北市は田沢湖、武家屋敷通りの400本のシダレザクラ、2キロに及ぶ松木内川堤のソメイヨシノと素晴らしい観光地があり、四季を通じて訪れる人を心豊かにする魅力的なところですよ。

又、総合文化エリアの田沢湖芸術村には「坊っちゃん劇場」で馴染みの深い「劇団わらび座」が拠点を置いています。地元雇用社員が380人と約半数を占め、地場産業の地ビールの製造も行

い、「共生・協働」にも重要な役割を果たしています。又、世界16ヶ国での公演、体験型修学旅行は30年の実績があり、全国の自治体や議会からも近年注目を浴びています。本市議会も平成18年7月総務・文教委員会が視察し、自然・歴史・郷土芸能 地場特産品の開発、観光客誘致推進等の研修(観光客年間600万人)を行いました。

「劇団わらび座」をきっかけとしての交流となりましたが、東温市の不足する観光資源を生かしたまちづくりや、いかにリピーターを増やしていくか等、石黒市長との懇談の話題は尽きず、今後の交流の中から、ぜひ、学んでいきたいと思っています。

◆平成19年3月8日◆

愛媛マンダリンパイレーツに入団した重信中学校出身の森 琢哉さんが、河上 國男顧問と来訪され、今後の抱負等、歓談されました。これからの活躍を願って応援しましょう。



◆平成19年4月9日◆

日中交流アカシアの会は、中国通化市と交流を始めて13年目を迎えました。その間、絵画交流・人的交流と友好親善に努めてきましたが、今回通化市より訪問の招待を受け、今後ますます交流を深め、友情を育み、将来に向かって平和な21世紀を築いていきたいと願います。東温市内の小学生が訪問できればと和田紀久恵会長他役員の皆様が陳情に來られました。



株式会社に至り、本年6月に創業55周年を迎えます。

◆どのようなことで、東温市に拠点を移されたのですか。

隅田 松山市からその周辺都市へのドーナツ化現象による企業の流出対応と輸送の効率化を求め、本社および松山支店を平成15年8月に松山市内からこの東温市に移転しました。そして、川内インターに近いという地の利を生かし、当社の目玉商品である「セイノー集約便」をよりグレードアップさせました。

◆貴社のサービスのコンセプトをお聞かせ下さい。

隅田 お客様に提供できる当社の価値は、「時間の提供」だと考えております。そのために配達予定時刻的中率やリードタイム遵守率等を店所間で競い、よりハイレベルな「時間提供」に努めております。

◆今後の取組みやビジョンをお聞かせ下さい。

隅田 国家的な取組事項である環境問題につきましては、排ガス対策としてハイブリッド車や天然ガスを利用したCNG車を購入。また、地元松山においては、ダイキ(株)とタイアップして天ぷら油を利用した工コ燃料(Dオイル)を使用し、二酸化炭素削減に取り組んでおります。

環境問題への取組み強化のためにセイノーグループ挙げてエコドライブの推進、ISSOの取得、家電リサイクルへの取組み等を全国展開し、その相乗効果として安全・安心な企業を目指しております。

◆当市においても、税収及び雇用で大変お世話になっております。静かに語る隅田社長から、築き上げてきた自信と将来を見据えた確かな企業トップ、業界四国のリーダーの姿を見ることができました。

隅田 お客様に提供できる当社の価値は、「時間の提供」だと考えております。そのために配達予定時刻的中率やリードタイム遵守率等を店所間で競い、よりハイレベルな「時間提供」に努めております。

【会社概要】

- 四国西濃運輸株式会社
- 創業 昭和27年6月3日
- 資本金 1億円
- 年商 165億円
- 社員数 975名
- 店所数 15 (愛媛・香川 徳島・高知・兵庫)
- 所在地 東温市上村甲 980番地
- http://www.sikokuseino.co.jp

視察・研修

2月15日

高知県香美市より議員23人と助役1人、事務局員2人が庁舎建設と議会運営等の研修に来られました。

香美市は平成18年3月・3町村が合併。東温市と人口・面積が類似することから大変熱心に勉強されました。

○香美市は、龍河洞・アンパンマンミュージアム・べふ峡の3大観光地と伝統工芸の土佐打刃物・端午の節句に欠かせないフラフ・出荷量日本一のゆずで有名です。



庁舎前にて

編集後記

雄大な石鎚山の新緑がさわやかに輝いています。3月議会が終わると同時に私達の方に読んで頂けるよう心はずませ編集に取り組みました。「力が出るもの出せるもの」を信じ、随所で主になり、写真を撮ったり、慣れないテープ起こしにと日夜奮闘。

限られた原稿にどこまで伝える文章が書けるかは議員全体のいつも大きな課題ですが、楽しくをモットーに努力しています。輝いておられる市民の方にふるって登場してもらい、議会だよりを身近に感じていただければ嬉しいと願っています。(大西 佳子)

発行責任者

佐伯 正夫

委員長

大西 佳子

副委員長

桂浦 善吾

委員

山内 孝二

委員

近藤千枝美

委員

白戸 寧

委員

玉乃井 進

委員

藤田 恒心

委員

大西 勉

委員

佐藤 壽兼

委員

竹村 俊一

委員

東 一夫

委員

佐伯 強

坊っちゃん劇場 上演「第2弾」 ミュージカルコメディ

話題騒然 吾輩は狸である 好評公演中!

作・演出/是枝正彦

坊っちゃん劇場 東温市見奈良1125 TEL/089-955-1174